

「超重症児」・「準超重症児」の措置入所者の推移（公法人立のみ）

年度	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006
超重症児	347	416	468	494	590	656	687	818	903
準超重症児	694	858	682	812	850	939	888	1128	1148
準+超重症児合計	1,041	1,274	1,150	1,306	1,440	1,595	1,575	1,946	2,111

6歳未満の超重症児者・準超重症児者数（公法人立の2008年4月1日現在）

超重症児者数	987人中63人（6.4%）
準超重症児者数	1,155人中45人（3.9%）

(2) 在宅部門

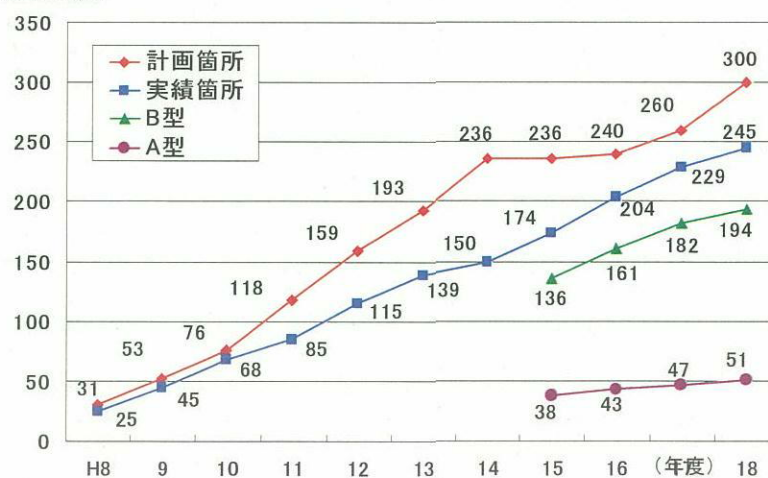
在宅重症児は約2万5,000人（推計）

重症心身障害通園事業利用者は約5,000人（20%）で、そのうち「準・超重症児者」は約1,300名（A型30.5%、B型20.0% 平均24.4%）

① 「重症心身障害通園事業」の維持・改善

A型（15名定員）での「準・超重症児加算」の新設

（箇所数）



重症児通園の整備状況

② 「障害者自立支援法」下での「療養介護型」の重症児通園事業の設定（「生活介護」でなく）

③ 「短期入所」での「準・超重症児加算」の新設